

表2 レビー小体型認知症の臨床診断基準

診断基準	臨床診断基準
1. 日常生活能力の低下が顕著な程度であり、日常生活に支障をきたしている状態。	1. 認知症の診断基準
2. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。	2. 一過性認知症の診断基準
3. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。	3. 認知症の診断基準
4. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。	4. 一過性
5. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。	5. 170cm以下の高身長者が認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。
6. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。	6. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。
7. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。	7. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。
8. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。	8. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。
9. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。	9. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。
10. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。	10. 認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。

注1. 認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。注2. 一過性認知症の診断基準とは「一過性認知症の診断基準」(Transient Amnesia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。

注3. 認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。

注4. 認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。

Source: Kitayama et al., Geriatrics, 2014;19(1):1-7. 日本老年学雑誌

認知症の診断基準とは

認知症の診断基準とは、認知症の診断基準に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。

認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。

認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。

認知症の診断基準とは

認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。

認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。

認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。



関東中央病院の福茂智之氏は、「DLBでは少ない投与量でも非常に効いてしまう人がいる。きめ細やかな用量調整が必要」とアドバイスする。

認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。

認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。

DLBと診断基準とは

認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。認知症の診断基準とは「認知症の診断基準」(Dementia Diagnostic Criteria)に一致しない状態を呈していること。